

# 農村環境創造基金事業の実施状況等について

平成23年3月  
富山県農林水産部

# 目 次

1. 農村環境創造基金事業の展開方向
2. 平成22年度の実施状況
3. 平成23年度の取組方針
4. 平成23年度の新たな取組

# 1. 農村環境創造基金事業の展開方向

## I. 豊かな自然環境保全対策

農村の豊かな自然環境や美しい農村景観を保全・再生するため、地域等が一体となった保全  
・再生活動や地域活性化のための活動に支援し、快適な農村環境を創造する。

- 棚田保全活動支援  
…棚田保全活動を支援
- 美の里保全活動支援  
…自然環境や農村景観の保全・再生活動を支援
- 中山間地域<sup>ハ</sup>・トナリ<sup>ツツ</sup>推進  
…中山間地域の集落と企業・団体等の共同活動を推進
- ⑨ 中山間地域チャレンジ支援  
…企業・団体等から提案された中山間地域の活性化活動を支援
- 安心して美しい郷づくり  
…カウベルトを設置し、野生生物との棲み分け等を推進

## II. 都市農山漁村交流対策

地域二ーズを踏まえた交流・宿泊体験や農産物の加工体験などの体制整備を図り、過疎化や高齢化の進行が著しい農山漁村において、都市農山漁村交流を推進する。

- とやま帰農塾  
…田舎暮らしが体験できる「とやま帰農塾」を開催し、都市農山漁村交流を通じた就農・定住を促進
- 都市との交流  
地域ネットワーク推進連携  
…地域の交流・体験活動をネットワーク化し、都市住民の受入体制を強化する取り組み等に対する支援
- ⑩ とやま都市農山漁村交流活性化支援  
…重点地域における都市と農村の交流活動を支援

## III. 県民の意識づくり推進

県民に棚田地域等の美しい農村風景や土地改良施設の多面的機能の重要性を広く啓発し、美しい農村に対する県民意識を高めるとともに、住民自らが快適な農村づくりを進めるため、地域の意識情勢を図る。

- 田んぼの生き物の調べ  
…子供たちによる生態系調査の実施
- 美しい農村景観保全活動  
…となみ野の散居村について啓発普及活動
- とやま農山村魅力発見  
…写真展の開催
- 広報誌の発行等  
…県民向け広報誌「ふるさと夢とやま」の発行等

## 2. 平成22年度の実施状況

### I 豊かな自然環境保全対策

6,250千円

○棚田保全活動支援  
棚田保全活動（棚田オーナー、体験農園など）を支援



H22：6地区  
…高岡市・氷見市・黒部市  
南砺市3地区

<棚田農作業体験：氷見市胡桃地区>

○中山間地域保全パートナーシップ推進  
中山間地域における農家・集落と企業・団体等の協働活動の推進のためマッチング



H22：14地区  
…富山市他9市町

<CSR活動（棚田保全）：南砺市楮地区（旧上平）>

○美の里保全活動支援  
自然環境や農村景観の保全・再生活動（施設案内・体験学習会）を支援



H22：3地区  
…氷見市2地区・南砺市

<環境学習会（トンボ採取）：氷見市宮田地区>

○安心して美しい郷づくり支援  
野生生物との棲み分けや耕作放棄地の解消等のためのカウベルトの設置を支援



H22：9地区  
…富山市2地区・黒部市4地区  
南砺市・氷見市・立山町

<カウベルト：富山市八尾町東布谷地区>

【評価】棚田保全活動においては、H17に支援を開始してから、10市町の23地区に支援を行ってきており、17地区は3ヶ年の支援は終了したが、全ての地区において集落の自主的な活動が継続しており、地域の活性化に役立っている。

## Ⅱ 都市農山漁村交流対策

10,700千円

### ○とやま帰農塾

都市農山漁村交流を通じた就農・定住を促進するため田舎暮らしが体験できる「とやま帰農塾」を開催



<大長谷塾の自然農業体験>

平成22：10講座  
…富山市・魚津市・氷見市  
南砺市・朝日町

### ○とやま都市農山漁村交流活性化支援

条例に基づき指定された重点地域における、都市農村の交流活動を支援



平成22：8地域  
…富山市・氷見市・小矢部市  
黒部市・南砺市4地域

④ 平成23ステップアップ型の創設  
過去に指定された重点地域における新たな活性化活動を支援

<高岡市国吉地域の薪割体験>

### ○都市との交流地域ネットワーク推進

地域の交流・体験活動をネットワーク化し、都市住民の受入体制の強化や、旅行業者等と連携したグリーン・ツーリズムの商品化を推進



<モデルツアーのチラシ>

平成22：  
・モデルツアーの実施  
八尾町1回 参加者17人  
(内県外11人)  
氷見市3回 参加者52人  
(内県外41人)  
・「田舎暮らし案内人」  
…延べ登録人 29人  
派遣延人数 10人



<氷見市でのモデルツアー>

※「田舎暮らし案内人」…各地域の活動リーダーで、地域イベント・研修会等の講師として派遣

【評価】平成17から「とやま帰農塾」を開催しており、年々、参加者が増加している。県外参加者も増加しており、帰農塾をきっかけに本県への移住を検討する人も増えており、これまで富山市に2名定住、氷見市に1名、朝日町に2名が半定住された。また、地元住民も、地域の価値や魅力を再確認するとともに、地域活性化の活動が継続・拡大した。

### Ⅲ 県民の意識づくり推進

10,411千円

○田んぼの生き物調べ  
田んぼや用水に親しむことで、農業や農村について理解を深めてもらうため、子供たちによる生態系調査を実施



<富山市高日附地区>

平成22：11回  
…富山市他6市町

○とやま農山村魅力発見等  
棚田地域の景観や田舎暮らし等の魅力を広く知ってもらい、その維持・保全や活性化を図るため、写真展を開催



<とやまの棚田写真展>

平成22：応募写真 185作品  
2月県民会館で展示  
以後巡回展示

○美しい農村景観保全活動  
となみ散居村ミュージアムにおける、散居村の維持・創造のための学習講座・シンポジウム開催や広報誌発行を支援



<シンポジウム開催>

平成22：学習講座8講座  
シンポジウム開催  
散居村紹介リーフレット等  
広報誌発行

○広報誌の発行等  
棚田地域を含めた本県農山村の魅力や課題を広く県民に知ってもらうため、広報誌や研修会を開催



平成22：季刊誌「ふるさと夢とやま」2回発行  
各種研修会の開催

【評価】「田んぼの生き物調べ」を開始してから、県内13市町・延べ40回実施しており、平成22の参加者は平成17に比べ約2倍の640人に増加している。湖南小学校（氷見市）においては、毎年参加するなど地域教育に役立っている。

### 3. 平成23年度の取組方針

本事業は、一定の効果을あげているが、依然として、中山間地域においては、過疎化・高齢化の進行や担い手不足が深刻な状況にあり、集落の住民だけでは農業生産活動を継続することや、集落機能を維持することが困難となっている。また、支援が終了した重点地域においては、新たな都市農山村交流活動の機運が高まっている。

このため、各種事業を継続実施するとともに、新たに中山間地域における民間企業やNPO・各種団体等と連携した地域活性化活動を支援する**公募型の「中山間地域チャレンジ支援事業」**を創設するとともに、重点地域の更なる支援のため「とやま都市農山漁村交流活性化支援」を拡充し**「ステップアップ型」**を設ける。

#### H23年度 実施計画

展開区分	事業費	支援区分	地区数等	実施市町村等
豊かな自然環境 保全対策	8,700千円	棚田保全活動支援	6地区	高岡市・氷見市・黒部市・南砺市3地区
		美しい里保全活動支援	6地区	高岡市・氷見市2地区・魚津市・砺波市 南砺市
		中山間地域パートナーシップ推進	20地区程度	富山市他12市町
		<b>新</b> 中山間地域チャレンジ支援-公募型-	6地区	
		安心して美しい郷づくり支援	11地区	富山市・黒部市4地区・南砺市 氷見市2地区・小矢部市・立山町
都市農山漁村 交流対策	15,252千円	とやま帰農塾	10講座	富山市・魚津市・黒部市・南砺市 氷見市・朝日町
		<b>拡</b> とやま都市農山漁村交流活性化支援	9地域	富山市・氷見市・黒部市・南砺市 高岡市・射水市・立山町
		都市との交流地域ネットワーク推進	2回	旅行会社によるプロポーザルコンペ方式によるモデルツアーを実施
県民の意識 づくり推進	9,300千円	田んぼの生き物調べ	8回以上	
		美しい農村景観保全活動	1式	となみ散居村ミュージアムにおける、 学習講座・広報誌等
		とやま農山漁村魅力発見	1式	2月写真展、以後巡回展示
		広報誌の発行等	1式	季刊誌「ふるさと夢とやま」2回発刊 各種研修会の開催

## 4. 平成23年度の新たな取組

### とやま都市農山漁村交流活性化支援 ～ステップアップ型～

#### 【目的】

過去に「都市との交流による農山漁村地域の活性化に関する条例」に基づき指定された重点地域（指定後2年間支援）において、先進的なモデル地域を育成することにより、都市農山漁村交流を更に推進し、交流人口を拡大するため、新たに都市農山漁村交流活動を行う場合に支援する。

#### 【ステップアップ型のイメージ】



#### 【支援内容】

##### ○補助対象

当初の活動支援終了後3年以上経過した重点地域が実施する新たな活動

##### ○補助金

市町村が事業に要する経費の1/2

但し、補助金交付限度額 … 1年目 500千円/地区 (H23…2地域)、2年目 300千円/地区



## ～中山間地域チャレンジ支援事業～ 公募型

### 【目的】

過疎化・高齢化の進行する中山間地域において、集落のみならず地域内外の民間企業やNPO・各種団体等と連携した地域活性化活動への支援を通じて、地域の活力を引き出し、集落の維持・活性化を図る。

### 中山間地域の現状

- ・高齢者が多く、担い手がいない。
- ・高齢化等により、農業が続けられない。
- ・鳥獣による被害が増加している。
- ・集落の機能が低下し、集落を維持できない。

集落のみの取組では限界

### 展開方向

集落のみならず、企業やNPO・各種団体等の**多様な主体が連携し**、それぞれの役割を発揮して、**地域の活性化を推進**

### 【支援の概要】

**公募**により民間企業やNPO・各種団体等から提案された**地域活性化の活動に向けた試行等**に対して支援する。

### 民間企業等

民間企業等

協議・調整

集落

サポート

行政

サポート

### 富山県

公募

事業・活動内容の提案

支援

- ・公募
- ・提案内容の審査
- ・支援の決定

### 【事業・活動例】

- 鳥獣被害防止や草刈り軽減のため飼育されている山羊の乳を使った乳製品の開発と試験販売
- 高齢者宅の見回りや交流センターへの送迎等、高齢者からの要望に応えるシステム作り
- 集落に残る貴重な伝統芸能の継続・保存のための、後継者の育成やビデオ記録等の集落体制作り
- 草刈り、耕起や用水路の維持管理等の農作業を地元企業が請け負う、農作業支援システムの構築
- 地元企業・団体が食品会社と連携して、地域の特性（高原）を利用した野菜等の産地形成
- 企業・団体のCSR活動や環境保全活動の募集や円滑な共同活動のための受入体制作り



<飼育する山羊を活用した乳製品の開発>



<乗合ワゴン車による送迎サービス>



<棚田の草刈り>



<企業のCSR活動>

### 【支援内容】

- 支援対象  
民間企業・NPO・各種団体・集落等
- 支援活動費  
一般地区：250千円/地区（H23…4地区）  
知事特認地区：500千円/地区（H23…2地区）  
※特認要件：先進的な活動（広域的な活動、多様な主体と連携した活動等）
- 支援期間  
3ヶ年以内